

広報くにみ

# KUNIMI

# 7

July 2024

No. 612



## Cover

今月の表紙は、くにみ幼稚園のプールあそびでの一コマ。  
この日の気温は31度の真夏日。水に入った瞬間、子どもたちから歓声  
が上がり、大はしゃぎ。先生の指導のもと、みんなで流れるプールを  
作り、ぶかぶかが浮いたり、潜ったりして楽しんでいました。

キラキラと光る水面に負けないくらい、子どもたちの笑顔が輝いて  
いました。

## Contents

02 … 【特集】マーマレード大会で“世界一”

08 … まちのわだい

10 … くにみ子育てひろば

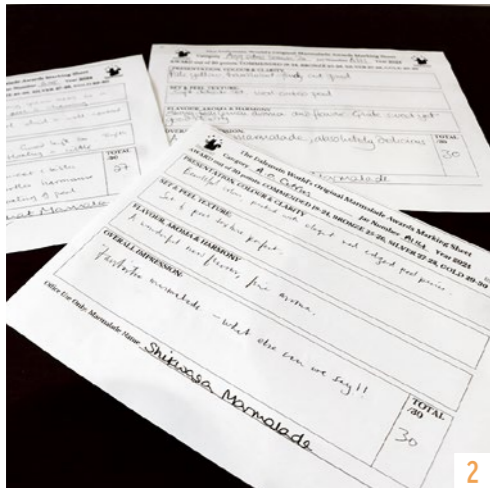
12 … ほげんだより

16 … まちの情報ボックス

ほか



1



2



3

1. 世界30か国以上から約3,000瓶がエントリー
2. 大会の審査評価票。シークワサーマーマレードとレモンマーマレードは満点評価を受ける。審査員からは「これ以上何も言うことがありません。完璧!」とコメント
3. 4月19日、イギリスのダルメインマンションで表彰式が行われ、賞状を受けとる阿部さん



特集 マーマレード大会で“世界一”  
～1瓶に込められた想い～

日本人のダブルゴールド受賞は、5人目の快挙となりました。審査は、味のほか、果実の切り方、透明感などの見た目も細かく採点されるといいます。

受賞後に、イギリス王室御用達の老舗百貨店「フォートナム&メイソン」から発注があり、販売に向けて準備を進めているそうです。

齋藤さんは「マーマレードの発祥の国に認められて、素直にうれしい。私たちが作ったマーマレードを通して、世界中の方に福島県や国見町のことを知ってもらえれば」と話しました。

大会には、8作品を出品し、「シークワサーマーマレード」、「レモンマーマレード」、「ゆずマーマレード」が金賞を受賞しました。シークワサーマーマレードは、満点をとった金賞の中から選ばれる世界一の称号「ダブルゴールド」を受賞しました。

世界一の称号  
「ダブルゴールド」受賞

二人三脚で世界大会に挑んだ裏側と1瓶に込められた想いに迫りました。

「入賞するとは思っていなかった。驚きと喜びでいっぱい」と顔を見合わせて話す店長の齋藤礼奈さんとスタッフの阿部杏奈さん。

2人が営むジェラート店「Gela 319 (ジェラサンイチキュウ)」のマーマレードが、イギリスで開催されたマーマレードの世界大会「ダルメインワールドマーマレード」で最高賞を受賞しました。



Gela319店長の齋藤礼奈さん(左)とスタッフの阿部杏奈さん(右) 2人は従姉妹同士。子どものころから一緒に住んでいて、何でも言い合える関係と話す。



# 私たちにしか作れないものをー

## 0.1グラムのせめぎ合い

マーマレードを使ったジェラートは好評となり、お客様の要望で、マーマレード単品で販売することになりました。

マーマレードのことを詳しく調べていると、「ダルメイン世界マーマレードアワード&フェスティバル」というマーマレードの日本大会が愛媛県八幡浜市で開催することを知り、昨年3月に初出品しました。出品した「レモンマーマレード」が見事金賞を受賞しました。

この大会をきっかけに、世界大会の存在も知り、お二人は世界に挑戦することになりました。「果物のフレッシュ感をいかに瓶に閉じ込められるか。0.1グラム

でも分量を誤ったり、少しでも手を抜くと、雑味や苦みが出てしまう」と語ったお二人。

朝5時から仕込みが始まり、試作は数百回に及んだという。

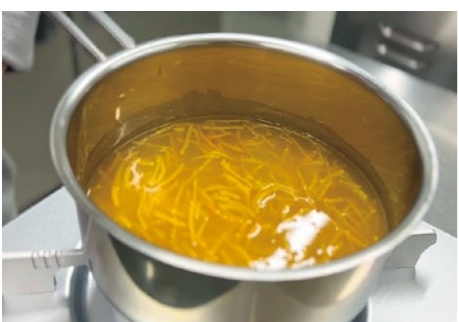
「微妙な味の違いに気付けるように添加物は一切口にしなければ」と食生活から変えた齋藤さん。マーマレードのとりみ成分の「ペクチン」を一から勉強するた

め図書館に通った阿部さん。試行錯誤の末に完成したマーマレードは、品質へのこだわりが詰まった1瓶となりました。

「世界一」となった裏側には、お二人の「いいものを作りたい」という探究心とアスリート並みの徹底ぶりがありました。



身と薄皮を丁寧に分ける。この作業が重要と話す



大鍋で大量生産はせずに1瓶ずつ手作業で製造

## 東日本大震災をきっかけに

「Gela319」は町内の水道設備会社「有限会社齋久設備」が運営しています。

齋藤さんのご主人は齋久設備の役員をしていることもあり、齋藤さんと阿部さんは、震災後の除染作業に従事していました。

その経験から、「食の安全性の意識が変わった」と話し、いつか福島島の安心・安全でおいしいものを届けたいと思うようになりました。

そのような中、お二人が出会ったのが、沖縄旅行で立ち寄ったアイス店のジェラートでした。

「なにこれ、果物そのものを食べているみたい」と、その味に衝撃を受け、何度も沖縄県を訪れ、そのお店に通ったそうです。

すると、「そんなに好きなら自分たちで作ってみたら？」とお店の方から声をかけられ、泊まり込みでジェラートづくりを学び、2年かけて納得のいくジェラートを作り上げました。

「福島の食材を使って、私たちにしか作れないものを届ける」そのような思いから、2018年に「Gela319」をオープンしました。

## 果物選びも、レシピも妥協しない

「全国の果物を食べ回っているけど、国見町の果物はおいしいし、品質が高い。これからも品質にこだわって、国見町産の食材を使ったマーマレードやジェラートを作っていきたい」と、笑顔で意気込みを話してくれたお二人。

今年の経験を活かして、来年も世界大会に挑戦するそうです。齋藤さんと阿部さんの挑戦はこれからも続きます。

## たどり着いたのが、

### マーマレード

齋藤さんの義祖父は、福島市のゆず農家でしたが、福島第一原子力発電所事故以降、2022年3月までの11年間出荷できませんでした。

「おじいちゃんが大事に育てたおいしいゆずを知ってもらいたい」という思いから、ジェラートのフレーバーとして活用することにしました。

試作を重ねた結果、アイスマイルクと混ぜた時に、ゆずの香りや爽やかな味を最大限に表現できるのがマーマレードでした。

そして、本格的にマーマレードづくりが始まったのです。



1. 当時の除染作業の様子
2. 沖縄の修行先の師匠と1枚
3. 義祖父が作った福島市信夫山の「北限のゆず」



## Gela319

国見町大字山崎字東滝山 20  
☎ 090-7078-3190  
🕒 午前10時～午後5時  
📅 月曜日・火曜日  
📍 5台  
<http://www.saikyusetsubi.co.jp>

現在レモンマーマレードのみ販売。数量限定で店舗と道の駅国見あつかりの郷で販売中。ゆずマーマレードは12月頃、シークワーサーマーマレードは、来年2月ごろから販売予定

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.85

## 史跡阿津賀志山防塁くみに蓮まつり 2024 開催中!

あつかし千年公園では、今年も美しい蓮が見ごろを迎え、7月6日から「くみに蓮まつり」が開催中です。地元管理団体の一般社団法人二重堀サポートネットワークが主催し、案内ガイドや蓮育成体験、マルシェなどが行われています。ぜひ来園ください。



今年は7月末まで見ごろの見込

■期間 7月28日(日)までの土日祝(午前中)

各種イベントを予定

■会場 あつかし千年公園

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

### 中尊寺蓮絵画コンクール作品募集中

■題材 国見町に咲く「中尊寺蓮」史跡「阿津賀志山防塁」

■募集期限 8月23日(金)

■提出先 企画調整課地域振興係またはあつかし歴史館

## あつかし歴史館「七イベント」を開催します

大木戸歴史むらづくりの会と連携して、親子で学びながら楽しめる「七イベント」を開催します。夏を感じるイベントに参加しませんか。

■日時 7月27日(土) 午前10時から午後1時

■会場 あつかし歴史館

- 内容 ・七夕飾りワークショップ(中学生以下に花火のプレゼント付き、先着順)、メダカすくい
- ・化石鉱物発掘体験(材料費300円、先着40個)
- ・お絵描き風鈴体験(先着50個)
- ・流しそうめん(有料)、あつかし茶屋(有料)



## 第15回国見町歴史まちづくりシンポジウム ～10年間の成果と課題～

平成27年2月に国から認定を受けた「国見町歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)」は、今年度で計画期間を満了します。交流・周遊の基盤整備や住民協働歴史文化遺産の掘り起こしなどの取り組みを振り返るシンポジウムを開催します。

■日時 7月28日(日) 午後1時30分から午後4時

■会場 観月台文化センター 大研修室

■定員 100名程度(申し込み不要、参加費不要)

- 内容 (1) 国見町の歴史的建造物の魅力とこれからの可能性 / 郡山女子大学 長田城治先生
- (2) 歴史まちづくりと地域コミュニティ(仮) / 弘前大学 平井太郎先生
- (3) 国見町歴まち計画の10年間 / 事務局



— Activity Report —

Vol. 45

## 地域おこし協力隊活動日記



鈴木 涼太

### ハル学習スタートしました!

みなさん、こんにちは! 地域おこし協力隊兼公営塾「放課後塾ハル」スタッフの鈴木涼太です。

いよいよ、今年度のハル学習コースがスタートしました! 今年のコンセプトは「学びの苦手を楽しいに変換」です。つまづきを楽しく解消しながら、勉強が遊びのようになり、自ら学びを進めていける生徒の育成を目指します。

7月19日からは、見晴るかすコースがスタートします。面接やプレゼンなど、人生の大事な場面で役立つ思考力・判断力・表現力を身につけるための体験コースとなっていますので、たくさんの参加をお待ちしています!



▲英語の授業風景



KUNIMI\_HALU

Instagram(@kunimi\_halu)



しばや みはる



まつら みちは



さとう たお



えんどう はると

くみに幼稚園(年中組)  
【あじやこ】

あじやこ

## 花と一緒に豊かな心を育てましょう 国見小学校で人権の花運動

**国**見小学校の整美委員の児童18名が6月6日、人権擁護委員の皆さんと「人権の花運動」に取り組みました。この運動の目的は、優しい気持ちを持って協力しながら花を育て、思いやりの心を育てること。児童らは色とりどりのマリーゴールドとペゴニアの花苗を、プランターへ一つ一つ丁寧に植えました。後日、育てた花を町内の福祉施設などへ寄贈する予定です。



みんなで協力して植えました



隅々まできれいに除草していただきました

## 子どもたちのために心をこめて アサヒ電子株式会社による奉仕作業

**伊**達市に本社があるアサヒ電子株式会社は6月1日、社会貢献活動として、藤田保育所とくにみ幼稚園の園庭の除草作業を行いました。参加した94人の社員の皆さんによる作業で、園庭はすっかりきれいになりました。一部の社員の方は、預かり保育を利用する園児たちと一緒に手作り紙ロケットを作成するなど、お互いに交流を深めました。アサヒ電子株式会社の皆さん、ありがとうございました。

## さらなる連携強化へ JAふくしま未来と包括連携協定を締結

**国**見町とふくしま未来農業協同組合は6月7日、地域経済の発展・持続性向上を目的とした包括連携に関する協定を締結しました。農業振興や食農・食育、健康増進、持続可能な農業と地域共生社会の実現、復興・風評払拭などで連携を進めていきます。ふくしま未来農業協同組合の数又清市代表理事組合長は「行政と一丸となり農業の発展に取り組んでいく」と話しました。



協定書を交わした数又組合長（左）と引地町長（右）



寄付金を手渡す阿部会長（中央）と川見代表（右）

## 町の発展に役立てて 桜歌謡会が町に寄付

**桜**歌謡会（阿部正幸会長）は6月3日に国見町役場を訪れ、町の発展に役立ててほしいとの目的で、町に4万9千円あまりを寄付しました。寄付金は、5月19日に開かれた「第11回桜歌謡祭」の出演者や来場者から募ったもの。贈呈式では主催者代表の川見金吉さんと阿部会長から引地真町長へ寄付金が手渡され、受けとった引地町長は「有効に活用します」と謝辞を述べました。

## 子どもたちの活動を後押し 県北スターズスポ少に野球用品寄贈

**有**限会社齋久設備（齋藤仁志社長・国見町）、株式会社土方建設（相原修平社長・福島市）、株式会社コネクトワン（佐藤藤彦社長・桑折町）の3社は6月16日、昨年4月に設立された軟式野球チーム「県北スターズスポーツ少年団」にバットとヘルメット、キャッチャー用具を寄贈しました。寄贈した3社の代表はともに町内在住。受けとった伊藤青葉主将（県北中3年）は「いただいた用具を使って勝利を目指したい」と話しました。



寄贈した3社と県北スターズスポ少の皆さん



旭日双光章を受章された八島博正さん

## 震災からの復興に貢献 春の叙勲で旭日双光章を受章

**元**国見町議会議員の八島博正さんが、令和6年春の叙勲で旭日双光章を受章しました。八島さんは、昭和54年に町議会議員に初当選し、11期44年にわたり議会議員を務め、平成23年から平成27年までは議長に就任。平成25年には県町村議会議長会会長に就任。東日本大震災の復興に向けて国・県などへ陳情や要望活動を行い、福島県の復興に大きく貢献した功績が認められての受章となりました。

## 献血協力者へ卵のプレゼント 国見町ライオンズクラブが町へ卵を贈呈

**国**見ライオンズクラブ（近久寿幸会長）は6月21日、国見町役場を訪れ、町産の新鮮な卵75パックを贈呈しました。贈呈式では近久寿幸会長が「献血に有効活用してください」と述べ、引地真町長に卵を贈呈しました。贈呈された卵は、同日に町内各地で行われた献血の協力者にプレゼントされ、献血の啓発に活用されました。



卵を贈呈する国見ライオンズクラブの皆さん



赤ちゃんとお母さんに紙おむつを贈る石塚勝美工場長（右）

## すくすく元気に、大きくなあれ！ 新生児に誕生祝品を贈呈

**令**和6年に生まれた赤ちゃんへ、誕生祝品の贈呈式が6月3日に国見町役場で行われました。当日は2月に生まれた赤ちゃんとお母さんが出席。誕生祝品として紙おむつが贈呈されました。贈呈された紙おむつは、株式会社東京エンゼル本社福島工場から町へ寄贈されたもの。紙おむつを受けとったお母さんは「毎日使うものなので、いただけるのは本当にありがたいです」と話しました。



## 「ペアトレ」で子育てのコツ学びませんか？

子どもが言うことを聞かないと、つい怒っていませんか？

町では、未就学児のお子さんを持つ保護者または家族の方を対象に、子どもの行動に対する具体的な対処法を学ぶ「ペアレントトレーニング」を開催しています。福島県立医科大学の佐藤利憲先生を講師に迎え、全5回で開催中です。講演のほか、お子さんの日常行動の対応方法について、1人ひとり具体的なアドバイスもいただけます。参加は無料で、託児もありますので、安心して参加いただけます。

笑顔で楽しく子育てできるよう、一緒に学びませんか？（要申込み）



今回は「よくない行動を減らすコツ」がテーマです！ぜひ参加してください！  
日時 7月27日(土) 14時～16時  
場所 観月台文化センター第1会議室

【問い合わせ・申込み】  
電話もしくはLINEで申込み  
福祉課子育て支援係  
☎ 585-2179



LINE 申込みはコチラ

## 子育てインフォメーション



### 3か月・9か月児健診

- 日時 9月26日(日)
- 受付 午後1時30分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター
- 対象者 3か月児（令和6年5月生まれ）  
9か月児（令和5年11月生まれ）

### 1歳6か月児健診

- 日時 9月3日(日)
- 受付 午後1時30分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター
- 対象者 令和4年12月1日から令和5年2月28日生まれ

### ニコニコ相談会

- 日時 9月18日(日) 午前10時～午前11時30分
- 会場 子育て支援センター（藤田保育所内）
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所（☎ 585-2374）へ連絡

### ももさぼ LINE 相談

- 保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします！お気軽にご相談ください。
- 受付 月曜日から金曜日  
午前9時から午後5時



相談はコチラ /

子育て情報  
をお届け！

今月の対象は

出産まで 新生児 乳幼児 小・中学生

☎ こども家庭センター（福祉課子育て支援係内）☎ 585-2179

今月から子育て情報コーナー「くにみ子育てひろば」が始まりました。第1回目は「子どもの歯の健康」についてです！

## けんこう 健口アドバイス

ギモンにお答え！



Q1

### 歯磨きのポイントは？

#### いつから？

下の前歯が生えてきたら、就寝前にガーゼなどで歯を拭いてあげましょう。赤ちゃん用歯ブラシを当てて練習するのもいいでしょう。

#### 1日に何回？

朝食・昼食後、就寝前と1日3回磨くのがベストです。難しければ、朝食後と就寝前に歯磨きを。夜はフロスなどを使い、丁寧に磨きましょう。

#### 仕上げ磨きはいつまで？

自分で磨けるようになって、細部まで磨くのは難しいもの。また、6歳から12歳頃の歯の生え代わり時期は、歯並びがでこぼこして磨き残しが起こりやすいです。小学校低学年までは、仕上げ磨きをしてあげましょう。

Q2

### 虫歯になりやすい歯はどこ？

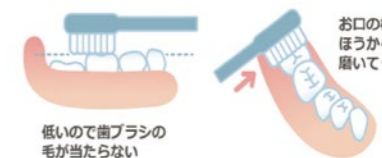
3歳までの子どもは、上の前歯と前歯の間や歯のつけ根がむし歯になりやすいです。下の歯は、常に唾液と接し細菌を洗い流しているため、むし歯が少ないですが、むし歯がある場合は、生活習慣やブラッシングの方法を見直す必要があります。

#### ■虫歯になりやすいところ



#### ■「歯の王様」六歳白歯は磨きづらい！

6歳になると奥歯の六歳白歯が生えてきます。六歳白歯は一番噛む力が強く、永久歯の歯並びと噛み合わせを決める重要な歯です。完全に生えるまで約1年かかり、その間は手前の乳歯より背が低くなるため、歯ブラシの毛先が届きにくく、むし歯になりやすいです。お口の横から入れて磨きましょう。



低いので歯ブラシの毛が当たらない

お口の横のほうから入れて、磨いてください。

## 7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

献血は、病気やけがの治療で血液を必要としている患者さんに、無償で自分の血液を提供し、人の命を助けるボランティアです。

がんなどの治療や事故により必要となる輸血用血液は、すべて善意あるみなさんからの献血で得られた血液でまかなわれています。皆さんの継続的なご協力をお願いします。

献血実施場所	実施日
福島県赤十字血液センター (福島市永井川字北原田17)	土曜日～木曜日、(金曜日定休) 午前9時から午前11時30分 / 午後0時45分から午後5時 (成分献血) 午前9時から午前11時30分 / 午後0時45分から午後4時30分 予約フリーダイヤル ☎ 0120-12-9915

※国見町 献血予定日 9月23日(土)、11月18日(月)、2月25日(火)

## 肝炎ウイルス検査は受けましたか？ ～7月28日は日本肝炎デー～

ウイルス性肝炎は、肝炎ウイルスに感染して、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝がんの原因となるB型・C型肝炎ウイルスの持続感染者は全国に200万人以上いると推計されています。肝臓は腎臓と同じく「沈黙の臓器」と言われ、肝炎ウイルスに感染しても、ほとんどの場合自覚症状がありません。気づかないうちに、肝硬変や肝がんへ重症化する恐れがあります。

肝がんの原因の約60%がウイルス性肝炎ですが、肝炎は早期発見・早期治療すれば重症化を防ぐことができます。

町が実施している6月と11月の総合検診では、40歳以上で過去に検査したことがない方を対象に検査を実施しています。

国保と後期高齢者保険被保険者は無料、社会保険加入者は400円と負担が少なく検査ができますので、肝炎ウイルス検査を受診しましょう！



公立藤田総合病院院長  
近藤 祐一郎 先生

### 院長先生の診察室から

【第32回】

梅雨前でも真夏日があり、福島では30度を超える日も多く、今年も猛暑となることが予想されます。今年4月から熱中症特別警戒アラートの運用が始まりました。ニュースや天気予報で確認し、警戒アラートの発表時は、暑さを避け、外出や屋外での運動および長時間の作業をやめ、こまめに水分・塩分の補給をしましょう。室内ではエアコンや扇風機を適切に使用して部屋の温度を調節しましょう。電気代が高いことは気にせず、命を守ることを優先してください。高齢者、基礎疾患のある方、小さい子どもさんなどに対しては、こまめに様子を見て、声かけをしてください。特に、小さいお子さんを車内に残すことは、エアコンを使用しても絶対避けてください。毎年、痛ましい事故が発生しています。

熱中症は急速に症状が進行して、重症化します。軽症の段階で早めに気づき、対応することが重要です。軽症（めまい、筋肉痛、大量の発汗）であれば、涼しい場所に避難して、からだを冷やし、冷たい飲み物を飲みましょう。中等症以上（頭痛、気分不快、吐き気、脱力、反応がおかしい、けいれん、意識がない）の場合は、救急車を依頼する必要があります。ペットボトルのフタが自分で開けられないようであれば、直ぐに病院に搬送しましょう。

熱中症は命に関わる病気です。熱中症の疑いがある人がいたら、早めの応急処置と医療機関へ搬送をお願いします。

# ほけんだより

— Health topics —

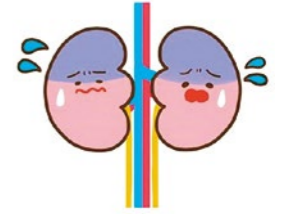
問 ほけん課 保健係 ☎ 585-2783

✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## あなたの腎臓を守りましょう

### 「慢性腎臓病（CKD）」を知っていますか？

慢性腎臓病（CKD）とは、腎機能が徐々に低下していくすべての腎臓病のことをいいます。糖尿病や高血圧が主な原因です。腎臓は「沈黙の臓器」と言われ、初期の自覚症状はほとんどなく、症状が出るころには重症化していることが多いです。慢性腎臓病（CKD）を放置したままにすると、やがて腎不全になり、透析治療や腎移植が必要になります。



### CKDを予防するために健診を

町の健診には、CKDかどうかを判断する腎機能の検査が含まれています。「異常あり」の場合は、放置せず、かかりつけ医や保健師に相談しましょう。早期に受診し、生活習慣病の重症化と合併症の発症を予防することが大切です。

### 伊達地域 CKD 対策ネットワーク

伊達地域では、透析患者や脳卒中、心臓病の発症を減らすため、健診や外来受診で異常が見つかった時に必要に応じて、かかりつけ医と腎臓専門医（公立藤田総合病院）が連携して診療内容を共有しながら治療を進めています。

また、町（保健師等）や薬剤師からの栄養や生活のアドバイス等、ネットワークの関係者で情報を共有し、住民の皆さんを支援しています。

### 伊達地域で活躍する医師からひと言

#### 腎臓の働きは何でしょう？

腎臓は何をしている臓器でしょうか？おしっこを作る臓器であることはわかりでしょう。おしっこの中には、余分な水分や体内で産生されたアンモニアなどの有害物質を含んでいます。その他にも、血液や骨を作るホルモンや血圧を上げるホルモンも作っています。

(医) かの木内科クリニック 石井 一 先生



## 毎月19日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月19日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！

### 野菜のチーズとじ ～夏野菜をたくさん食べよう～

【材料】  
お好みの野菜……………適量  
(なす、エリンギ、にんじん、ピーマンなど)  
じゃがいも……………中1個  
ベーコン……………小1パック  
とろけるミックスチーズ……………100g  
サラダ油……………大さじ2  
バター……………1かけ  
しょう油……………小さじ  
塩コショウ……………少々

#### 【作り方】

- ①じゃがいもは皮のまま十字の切れ目を入れ、ラップに包みレンジで5分くらい加熱し、食べやすい大きさに切る。
- ②じゃがいも以外の具材も食べやすい大きさに切る。
- ③鍋にサラダ油を熱し②の具材を炒めたらバターとしょう油を入れる。
- ④塩・コショウで味を整え、①を加える。(様子を見て水分を加える。)
- ⑤チーズをかけた後、ふたをして弱火にし、チーズが溶けたらできあがり。





## 図書館へ行こう

### 子ども司書講座が開講しました！

子ども司書講座の開講式が6月8日に行われ、受講生4名が参加しました。第1回講座では、図書館司書から「専門職の仕事」の話と「カウンターでの仕事」を体験しました。受講生はメモを取りながら熱心に話を聞き、図書システムを使用した業務体験では落ち着いて操作していました。



▲図書システムを操作する受講生

### 大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治Ⅱ」

大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治Ⅱ」が6月19日に開催し、26名が参加しました。高野保夫先生（福島大学名誉教授）を講師に迎え、「虔十公園林」をテーマに講座が行われ、参加者は真剣な表情で耳を傾け物語への理解を深めました。



▲メモをとりながら真剣に聞く受講生

## Art & Sports Life ~文化・スポーツ情報~



▲ニュースポーツのクロリティーに挑戦！

### 国見町長杯スポーツ大会が開催されました

国見町長杯スポーツ大会が4月21日に開会し、5月26日まで全12種目が上野台運動公園などの各体育施設で開催されました。

今年度から新種目「ニュースポーツ」が新設され、「クロリティー」を実施し、参加者20名が優勝を争いました。

6月4日の表彰式では、入賞者が町長と町体育協会長から表彰を受けました。



▲山頂で集合写真

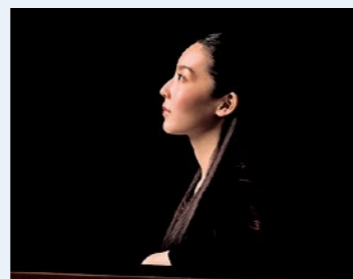
### 町民登山「鹿狼山」

町民登山が6月16日に行われ、参加者22名が鹿狼山を楽しみました。頂上手前の急な登りを越えると、太平洋から蔵王や半田山を一望できる頂上の鹿狼神社へ到着。穏やかな風が吹く中、頂上からの眺めを堪能しました。

下山後は、鹿狼の湯で昼食をとり入浴するなど、疲れた体を癒して帰路につきました。

### 国見町観月台文化センター開館30周年・国見町合併70周年記念事業 観月台クラシックス 松田華音ピアノリサイタル

- 日時 10月12日(土) 開場：午後1時30分 開演：午後2時
- 場所 観月台文化センターホール
- チケット販売 観月台文化センターで販売中  
全席自由【一般】前売り2,000円  
当日2,500円  
【高校生以下】1,000円



© Ayako Yamamoto



▲町長と意見交換をする受講生

### 町長とのお話し会

#### くにみ観月台カレッジ全体学習

5月31日に行われた「町長とのお話し会」では、国見町子育て応援パッケージの紹介とともに、人や自然や食料生産など町のよさに目を向けて町民一人ひとりを大切にする行政や町づくりをテーマに、参加者と町長がコミュニケーションを図りながら意見交換を行いました。

## Lifelong-Learning 生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）  
☎ 585-2676 Fax585-2707  
E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp

### 遊びをとおして学びや体験を

#### 国見っ子わんぱく広場

今年も国見っ子わんぱく広場が開所しました。小学1年生から3年生の児童74名が参加し、元気いっぱいに活動がスタートしました。

5月25日の第1回活動では「パカポココレース」や「9マス鬼ごっこ」などの遊びを行い、3年生がリーダーとなって、楽しく活動しました。



▲パカポココレース

### キック！走って！楽しい時間

#### 少年仲間づくり教室「サッカー教室」

少年仲間づくり教室「サッカー教室」が6月1日に福島ユナイテッドスポーツクラブの皆さんを講師に迎え、上野台総合運動場で行われました。

32人の教室生が参加し、試合では点数を競いながら元気いっぱいにボールを追いかけていました。



▲全員がキーパー！手をつないでゴールを阻止！



▲ペーパードリップで丁寧に珈琲を淹れる参加者たち

### 珈琲をより豊かに楽しむために

#### 町民講座「珈琲教室」

町民講座「珈琲教室」が6月10日と24日に行われ、20名が参加しました。福島市の「極久里珈琲」店主の市澤秀耕さんを講師に迎え、産地での栽培や精製の様子を動画で見ながら、説明を受けました。

また、抽出方法や精製法による味の違いを体感し、参加者は身近な飲み物である珈琲について理解を深めました。



# お知らせ

## 町職員の募集

町では、令和7年4月1日採用予定の職員採用試験を実施します。

町民の幸せを実現するため、町民目線で考え、新たな一歩を踏み出す勇気ある職員を求めています。

【一般事務(行政・社会人経験者)】

▼募集人員 若干名

▼受験資格 昭和54年4月2日以降に生まれた方(学歴要件なし)

▼募集期間 7月17日(金)から8月16日(金)まで(郵送の場合は8月13日(火)の消印分まで)

▼一次試験日 9月22日(日)

※試験会場は、福島県自治会館(福島市中町8番2号)

▼二次試験日 一次試験合格者に通知します。

▼試験方法(一次) 職務能力試験、職務適応性検査、(二次)面接

▼申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合は「社会人経験者採用試験申込用紙請求」と朱書きし120円切

紙請求」と朱書きし120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角形2号)を必ず同封。

☎ 585-2112

## 伊達地方 消防組合職員募集

令和7年度採用の伊達地方消防組合職員の採用試験を実施します。

▼職種 消防吏員

▼募集人員 若干名

▼受験資格 平成12年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方(性別、学歴は問いません)

▼募集期間 7月17日(金)から8月16日(金)まで

▼一次試験 9月22日(日)

▼申込み 受験申込書は消防本部総務課で配布します。消防組合ホームページからダウンロードも可能です。必要事項を記入のうえ、消防本部総務課まで持参または郵送により申込みしてください。

☎ 575-0180



## 水生生物調査に必要な教材を無償提供

福島県環境創造センターでは、身近な河川などでの水生生物による水質調査を通じて、水環境に親しんでもらうため、毎年せせらぎスクール推進事業を実施しています。市民団体などに参加を呼びかけ、申込みした団体に対して水生生物調査に必要な教材を無償で提供します。詳しくはホームページをご覧ください。

☎ 0247-6116129



## 求職者支援訓練

ハローワーク福島では再就職へのステップとして職業訓練によるスキルアップの提案、就職

支援を行っています。再就職を目指す方、休業中の方など、それぞれ利用しやすいコース・給付金制度があります。詳しくは問い合わせください。

☎ 534-4121



## 国道4号の道路計画に関するアンケート

国道4号(白石市斎川〜大平森合)の道路計画検討に関する第2回アンケート調査を実施します。皆さまのご意見をお聞かせください。

詳しくは、QRコードまたは、本誌とあわせて配布している調査票の返信用はがきで回答してください。

☎ 022-248-0048



## 「国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日までです。8月1日以降も認定証が必要な場合は、更新の手続きを行ってください。

なお、8月中に更新手続きをしないと、8月1日から適用されなくなりますので、注意してください。

▼申請場所 ほけん課国保係

▼申請期間 8月1日(金)から随時受付

▼持参するもの

○現在お使いの国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証(新規申請の場合不要)

○認定証が必要な方の国民健康保険被保険者証

○個人番号が分かるもの(通知カード又はマイナンバーカード)

※「限度額適用認定証・標準負担額減額認定証」とは、入院や高額な外来診療を受ける際、医療機関などに保険証とあわせて提示するもので、窓口で支払う

金額が自己負担限度額までに抑えられます。

☎ 585-2785

## 「後期高齢者医療被保険者証」の更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新されます。

現在お使いの被保険者証(オレンジ色)は7月31日で有効期限を迎えるため、使用できなくなります。

新しい被保険者証(ピンク色)を7月末までに郵送しますので、8月1日以降に医療機関を受診する際は、必ず新しい被保険者証を窓口にて提示してください。

有効期限が切れた被保険者証は、はさみ等で裁断し処分してください。

マイナンバーカードと被保険者証の一体化により12月2日付で被保険者証は廃止となります

が、7月下旬に郵送する新しい被保険者証(ピンク色)は記載内容に変更がない限り、そのまま有効期限の7月31日まで医療機関などで使用できます。

☎ ほけん課国保係

☎ 585-2785

## 不動産取得税の軽減制度

住宅用土地を取得した場合や県内に三世代以上の方が同居又は近居する住宅を取得した場合、一定の要件を満たしていれば、申請により土地又は住宅に係る不動産取得税が軽減されます。詳しく内容や申請方法は、担当まで問い合わせください。

☎ 521-2694

## 結婚世話やき人 月例相談会

町では、結婚について心配や悩みを抱えている人を支援するため、結婚世話やき人による相談会を開催しています。

相談は無料で、秘密は厳守します。ぜひ相談ください。

▼日時 7月28日(金)午後1時から午後3時

▼場所 観月台文化センター第2和室

☎ 585-2179

広告掲載

広告掲載

7/9 火	・広報くにみ7月号発行 ・5歳児健診 ・子ども移動図書館(1年生)
10 水	・いきいきサロン第3(午後1時30分～) ・いきいきサロン耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時30分～)
11 木	・心配ごと相談(午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長(午後7時まで) ・高校入試対策講座II
12 金	・いきいきサロン第8・9(午後1時30分～)
13 土	・少年仲間づくり教室「キャンポリエンテーション」
14 日	・県民スポーツ大会
15 月	・海の日
16 火	・いきいきサロン山根(午前10時～) 徳北・第7(午後1時30分～) ・子ども移動図書館(4～6年生)
17 水	・いきいきサロン第1(午後1時30分～) ・ニコニコ相談会 ・大人の文学講座
18 木	・いきいきサロン第2(午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長(午後7時まで)
19 金	・いきいきサロン大木戸(午後1時30分～) ・子育てリフレッシュ教室 ・高校入試対策講座II
20 土	・夏休み学習 ・高校入試対策講座III
21 日	・高校入試対策講座III
22 月	・いきいきサロン板橋(午前10時～) ・夏休み学習会
23 火	・いきいきサロン石母田(午後1時30分～) ・夏休み学習会
24 水	・いきいきサロン大枝(午前10時～) 泉田中(午後1時30分～)
25 木	・心配ごと相談(午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長(午後7時まで) ・3・9か月児健診 ・国見っ子わんぱく広場「野外活動」 ・ブックスタート ・高校入試対策講座III
26 金	・いきいきサロン源宗山(午前10時～) 光明寺(午後1時30分～) ・子ども司書活動「くにみ幼稚園預かり保育おはなし会練習」 ・高校入試対策講座III
27 土	・ペアレントトレーニング ・高校入試対策講座III
28 日	・結婚世話やき人月例相談会(午後1時～午後3時) ・マイナンバーカード休日臨時窓口(事前予約制)
29 月	・いきいきサロン高城(午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長(午後7時まで) ・スイミング教室 ・青少年育成事業「ごみ拾い大作戦」
30 火	・スイミング教室
31 水	・いきいきサロン貝田(午後1時30分～) ・子ども司書講座・活動「図書館見学ツアー」 ・スイミング教室
8/1 木	・いきいきサロン塚野目(午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長(午後7時まで) ・国見っ子わんぱく広場「夏祭り」 ・スイミング教室
2 金	・国見っ子わんぱく広場「夏祭り」
3 土	・子育てリフレッシュ教室 ・囲碁・将棋体験教室
4 日	
5 月	・観月台文化センター休館日

## 8月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
4 日	(医) 上保原内科 (伊達市保原町上保原字大木田 8-1)	☎ 575-3800
11 日	ミツバチいたみと眠りのクリニック (伊達市宮前 29-1)	☎ 572-5328
12 日	(医) 村上医院 (伊達郡国見町大字藤田字北 11-1)	☎ 585-2152
18 日	(医) 神岡クリニック (伊達市霊山町掛田字中町 11-1)	☎ 586-1318
25 日	(医) ながえクリニック (伊達市保原町字中村町 30-1)	☎ 575-1118

【休日救急歯科診療】(日・祝)  
受付時間：午前9時から午後4時30分まで  
場所：福島市保健福祉センター(福島市森合町10番1号)  
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

## 戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

### ● 誕生 おめでとう ●

木村 想与 ちゃん (大坂)  
雄也さん 琴乃さん

菊地 瀬凧 ちゃん (石母田東)  
健人さん なつみさん

### ● 結婚 おめでとう ●

柳川 秀一さん (小林)  
古内 明子さん

### ● おくやみ申し上げます ●

鈴木 ツヤさん	78	(中部)
鈴木 行雄さん	79	(山崎耕谷)
阿部 昭一さん	95	(錦町)
松浦 英夫さん	71	(大木戸)
富永 和子さん	88	(錦町)
八巻 竹治さん	74	(藤田宮前)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

## 人口と世帯

令和6年5月31日現在

※住民基本台帳人口(前月比)

	人口	男	女	世帯
人口	8,156 (-14)	転入	9 (-32)	
男	3,936 (-5)	転出	14 (-15)	
女	4,220 (-9)	出生	1 (+1)	
世帯	3,380 (-3)	死亡	10 (-4)	

## 今月の納期限は7月31日(水)

町税等の納付は【口座振替】が便利です

### 固定資産税【第2期】

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

### 国民健康保険税(普通徴収)【第1期】

☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

### 介護保険料(普通徴収)【第1期】

☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

● 振替口座の預金残高を前日までに確認してください。再振替は行っておりませんのでご注意ください。

● 町税や上下水道使用料は、コンビニやスマホ決済アプリからも納付できます。

● QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」から次の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。

- ・クレジットカード ・インターネットバンキング
- ・口座振替(ダイレクト方式) ・Pay-easy(ペイジー)

固定資産税(第1期)、軽自動車税(種別割・全期)、町県民税(普通徴収・第1期)の納め忘れはありませんか。督促状が届いてしまったら、放置せず直ちに内容を確認しましょう。

広告掲載

広告掲載

## 国見の民話

【第十五回】  
嫁の亡霊

【背を向けて葬式手伝う嫁は幽霊】



昔、ある家でお嫁さんが亡くなり、そのお葬式に大勢の人が集まったそうです。すると、その家のお姑さんが出てきて、台所に立ち、集まった人たちに、あれして欲しい、これして欲しいと注文をつけていました。

その悲鳴を聞き付けて飛んで来たのがお姑さん。幽霊の後ろ姿を一目見るなり、ぐっと目をむき、「こらっ、何で姿を現したっ。だれに恨みがあるんだ」と怒鳴りました。すると、幽霊の姿は見る間に薄れ、ぼわんと消えてしまいました。

# 夢に向かって

幸せを与えられる人になりたい——

赤間 <sup>あやか</sup> 彩夏 さん (県北中3年)

第27回



私の将来の夢は、ウエディングプランナーになることです。テレビドラマがきっかけで興味を持ち、なりたい職業の授業で調べたら、人を幸せにする素敵な仕事だと思ったからです。

私はバレーボール部の部長で、先日、最後の中体連が終わり、部活動は一区切りしました。振り返ると、顧問の先生やチームメイトに支えられて、あまり部長ということを考えすぎずに、のびのびプレーすることができました。高校でもバレーボールを続ける予定なので、チームメイトと協力し合いながら、目標に向かって努力していきたいです。

部活動が終わった今は、受験に向けて、少しずつ勉強時間を増やしています。勉強する時は、スマートフォンの電源を消して集中できるようにしています。

夢が叶ったら、「任せてよかった」と思ってもらえるプランナーになりたいです。その人にとって特別な日と一緒に作っていく仕事なので、信頼される人にならないといけないと思っています。嘘をつかないことや約束を破らないなど、基本的なことを守りながら、バレーボールで学んだ協力し合うことを心がけて、これからも自分を成長させていきたいです。



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二-17  
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181  
E-mail: somae.town.kumini.fukushima.jp URL: www.town.kumini.fukushima.jp

町長コラム



ま 真 ころむ

【第36回】

## 優しさの心持ち

「もうちょっと低めに。キャッチャーは座ってるから」。「あ、いいっすねえ、そんな感じ」。人生初の始球式に向けた当日の付け焼刃的な練習が始まる。

会場に着くや否や、高橋博会長や役員の方々の皆さんを始め、お父さん、お母さんたちにあいさつしながら、それとなく「初めて感」を伝える。と、伊藤隆道さんが「練習しますか?」と誘ってくれる。神、降臨だよ、ホントに。僕、心の中で拝みましたもの、伊藤様って。

あれは5月下旬。生涯学習課長が「始球式 8:30～」と黒々と大書した付せんを貼った案内状を持ってくる。そして言う、事務的に。「国見ソフトボールスポーツ少年団長杯の始球式で投げてください、と町長に伝えてほしいと言われたので伝えます」と。この大会はソフトボールスポーツ少年団のお父さん、お母さんたちの手作りの大会で、県北地区からたくさん子どもたちが参戦。昨年、感動した大会だから今年も行こうとしてたけど、ナニ? 始球式? 僕、投げるの? 教育長じゃダメなの? 「ダメです。町長をご指名です」と課長。

ま、まだ時間があるから、一旦、忘れよう…。で、大会前夜がピーク。ずっと困った、困ったのリフレイン。そして冒頭…。

投球を教わりながら思う。「きっと、子どもたちにもこんなふうに見えるんだろうな。だから子どもたちは楽しそうに試合してるんだな」と。自分の子どもが卒団しても協力する保護者たちがたくさんいる。部活動地域移行や総合型地域スポーツクラブの原点は、こういった心持ちにあるんじゃないかなあ。



引地 真